

■人口ビジョン・総合戦略(改訂原案)の修正一覧

資料1-1

No	委員名	意見等	対応案・修正案	頁
1 SDGsについて				
1	松永委員	<p>国の総合戦略における地方創生SDGsの概念に対して、今回の改訂では、SDGsという言葉が殆ど出てこない。 今回は、暫定的な戦略改訂のため仕方ない部分もあるかもしれないが、次期総合計画策定の際は、SDGsという概念の横串を刺したうえで、再構築していただきたい。</p>	<p>【対応案】 都市経営の方針Ⅲ「だれもが活躍できるしなやかで持続可能な成熟都市へ」において、SDGs達成に向けた取組みを推進する方針を記載し、7つの重点戦略を横断する基本的な考え方としている。 6月に公表した基本計画(素案)においては、SDGsを重要な社会変化として認識するとともに、計画における戦略的視点として明確に位置付けたところであり、SDGsの概念を踏まえた施策の立案・展開を図っていく。</p>	100
		<p>「2050年カーボンニュートラルを見据えつつ、SDGsの達成に向けた様々な取組みを推進」の記載について、カーボンニュートラルはあくまでSDGsの手段の一つであり、表現として不適切である。</p>	<p>【修正案】 [課題認識] ・「<u>誰一人取り残さない</u>」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現を目指すため、多様なステークホルダーとの連携・協力により、SDGsの達成に向けた様々な取組みを推進していく必要がある。 ・<u>2050年の二酸化炭素排出量ゼロを目指し、脱炭素化の推進に取り組むとともに、風水害リスクや感染症リスクに対応可能な、しなやかで持続可能なまちづくりを進める必要がある。</u></p>	
2 “ちば”共創都市圏における拠点性の向上について				
2	麻畑委員	<p>このまま商圈の縮小が続くと、中小企業にとってはかなりの痛手になる。 まちづくりは長いスパンで物事を考えなければならないと思うが、どのようにすれば人が集まるかという視点で、施策等を進めていただきたい。</p>	<p>【修正案】 [現状・課題認識] ・<u>中心市街地における歩行者空間の不足や、商店街のシャッター街化等の課題に対応するためには、道路、公園などの公共施設のみならず、沿道の民間敷地などのパブリック空間を、まちなかにおいて多様な人々が集い、滞在し、周辺への波及効果も期待できる“ひと中心の空間”として一体的に活用を進めることで、都市の魅力を上向きさせる必要がある。</u></p> <p>【対応案】 今回の改訂で上記の課題認識を示しており、今後、千葉市の拠点性向上やまちの活性化に向けた施策展開について検討していく。</p>	134

No	委員名	意見等	対応案・修正案	頁
3 ダイバーシティについて				
3	村尾委員	ダイバーシティには、若者などの多世代活躍、外国人の就労支援、LGBTなどのテーマもあるが、施策とKPIの連携、KPIの対象とする範囲がいまひとつという印象がある。	【対応案】 次期総合計画との統合にあたっては、施策全体を俯瞰的に見ながら、効果的なKPIの設定を検討する。	
4 「時間を返す」市民サービスの実現について				
4	岩崎委員	電子申請サービスの手続数の増加と併せて、デジタルディバイドに対応した教育機会の提供を検討してもらいたい。	【修正案】 [具体的な取組み] ・ <u>すべての市民がデジタル化の恩恵を享受できる環境を構築するため、民間事業者・市民等との連携により、高齢者等を対象としたスマホ教室等を開催するとともに、生涯学習センターや公民館などを活用し、市内で教えあう・支えあう仕組みについて検討を進める。</u>	152
5 オリンピック・パラリンピック・レガシーについて				
5	岩崎委員	オリンピック・パラリンピック・レガシーの発展に関する記載について、ロンドン視察時の報告資料を活かし、諸外国の先進的な事例を盛り込むと良い。 また、多様な団体との連携維持や学校における障害に配慮した教育の継続など、具体的なソフト面のレガシーをもう少し盛り込んだ方が、多様性やインクルージョンといった視点が入って良い。	【修正案】 [具体的な取組み] 東京2020大会の経験を活かし、障害の有無や、国籍、性別、性的少数者(LGBT)などの多様性を理解し尊重することができる共生社会の実現 <u>に向け、多様性理解や国際理解の力を育む教育を推進する。</u> [事業例(追加)] ・ <u>オリパラ教育の推進</u> <u>児童生徒のパラスポーツへの理解促進と関心の向上を図るため、パラスポーツの授業等を実施する。また、多様性理解や国際理解の力を育むため、オリンピック・パラリンピックを教材とした道徳教育・外国語活動を実施する。</u>	155

■人口ビジョン・総合戦略(改訂原案)の修正一覧

資料1-1

No		修正前	修正案	頁
重点戦略2 都市の活力を支える産業の振興と人材の育成 施策(6)ダイバーシティ(多様性)と男女共同参画の推進				
6	事務局	<p><u>修正理由:事業内容に即したタイトル変更、事業目的の記載追加</u></p> <p>[事業例] ・<u>多文化共生の推進</u> 外国人が置かれている状況や外国人が抱えている日常生活上・職業生活上の問題を的確に把握するとともに、<u>必要な</u>支援の情報が適切に届けられるよう情報発信を充実する</p>	<p>[事業例] ・<u>外国人市民への調査及び情報発信の拡充</u> <u>必要な支援策を検討するため</u>、外国人が置かれている状況や外国人が抱えている日常生活上・職業生活上の問題を的確に把握するとともに、支援情報が適切に届けられるよう情報発信を充実する。</p>	118
重点戦略3 出産・子育ての希望をかなえ、若い魅力にあふれたまちづくり 施策(2)充実した教育・保育の提供				
7	事務局	<p><u>修正理由:進捗状況に即した記載内容の修正</u></p> <p>[事業例] ・ICT環境の整備・充実 児童生徒の情報活用能力を育成するため、教育用情報機器を整備する。 また、児童生徒一人ひとりと向き合う時間を増やすため、教職員に一人一台校務用端末を<u>整備するとともに</u>効果的な運用を進める。</p>	<p>[事業例] ・ICT環境の整備・充実 児童生徒の情報活用能力を育成するため、教育用情報機器を整備する。 また、児童生徒一人ひとりと向き合う時間を増やすため、教職員に一人一台<u>整備された</u>校務用端末の効果的な運用を進める。</p>	125
重点戦略5 都市資源を活用し、ひととひととがつながる安全・安心なまちづくり 施策(5)感染防止対策と社会・経済活動の両立				
8	事務局	<p><u>修正理由:より具体的な表現への修正</u></p> <p>[本戦略のねらい] ・新たな感染症により人々の行動が制限されたとしても、社会・経済活動を維持できる、<u>感染症にしなやかに対応できるまちづくりを推進する。</u></p>	<p>[本戦略のねらい] ・新たな感染症により人々の行動が制限されたとしても、社会・経済活動を維持できるよう、<u>感染防止対策と社会・経済活動の両立を図る。</u></p>	145
9	事務局	<p><u>修正理由:より具体的な表現への修正</u></p> <p>[具体的な取組み] ・新型コロナウイルス感染症の経験を活かし、新たな感染症が拡大した際にも、迅速に対応できるよう、<u>医療部門</u>の体制整備や<u>関係機関</u>との連携強化など、感染症に強いまちづくりを進める。</p>	<p>[具体的な取組み] ・新型コロナウイルス感染症の経験を活かし、新たな感染症が拡大した際にも、迅速に<u>かつ機動的</u>に対応できるよう、<u>保健所・市立病院等</u>の体制整備や<u>医療機関・医療関係団体等</u>との連携強化などにより、感染症に強いまちづくりを進める。</p>	145

■人口ビジョン・総合戦略(改訂原案)の修正一覧

資料1-1

No		修正前	修正案	頁
重点戦略5		都市資源を活用し、ひとつひとつがつながる安全・安心なまちづくり	施策(5)感染防止対策と社会・経済活動の両立の推進	
10	事務局	<p><u>修正理由:事業内容に即した記載内容の修正</u></p> <p>[事業例] ・教育現場におけるICT環境の整備・充実 <u>児童生徒の情報活用能力を育成するため、教育用情報機器を整備する。</u> <u>また、児童生徒一人ひとりと向き合う時間を増やすため、教職員に一人一台校務用端末を整備するとともに、効果的な運用を進める。</u></p>	<p>[事業例] ・教育現場におけるICT環境の整備・充実 <u>GIGAスクール構想で整備した1人1台タブレットPCを効果的に活用することにより、個々の児童生徒に寄り添う新しいスタイルの学校教育の構築に努める。</u> <u>各学校の状況等に応じてタブレットPCを各家庭に持ち帰り活用できるようにするほか、通信環境確保のための支援を行う。</u></p>	145